

結果コード：5が出た場合の手順

◆結果コード5の手順をご案内します

ひまわりオンラインを利用するには、Microsoft Edgeにおいて、IE モードで使用する設定が必要です。そのためには、IE モードの有効化とサイトリストの登録が必要となります。

サイトリストとは、特定のウェブサイトを Microsoft Edge の IE モードで開くために URL を登録しているリストです。

結果コード5の場合、現時点で IE モードをご利用いただいているため、IE モードをご利用いただくための設定が必要となります。

そのため、グループポリシーエディターから IE モードの有効化とサイトリスト設定を行います。

作業の実施内容は以下の通りです。

◆作業の流れ

- 【1】. 共通サイトリストにアクセス可能であることを確認します。
- 【2】. サイトリストが未設定であることを確認します。
- 【3】. グループポリシーエディターを起動します。
- 【4】. グループポリシーエディターから IE モード有効化を設定します。
- 【5】. グループポリシーエディターからサイトリスト登録を設定します。
- 【6】. 新しいサイトリストが反映できているか確認します。

<別紙1>接続エラーになった場合の対応

<別紙2>テンプレートの追加方法

- 【1】. ご利用端末のシステムの種類(32bit/64bit)を確認します。
- 【2】. Microsoft サイトからテンプレートファイルをダウンロードします。
- 【3】. グループポリシーに管理用テンプレートを追加します。

それでは、次ページより手順に沿って作業を行ってください。

1. 共通サイトリストにアクセス可能であることを確認します。



< 1 > Microsoft Edge を起動後、以下の通り赤枠のアドレスバーに
『<https://inscloud.jp/sitelist/honban/autoDownload/sitelist.xml>』と入力し、
Enterキーを押します。



< 2 > アクセスが可能であることを確認します。

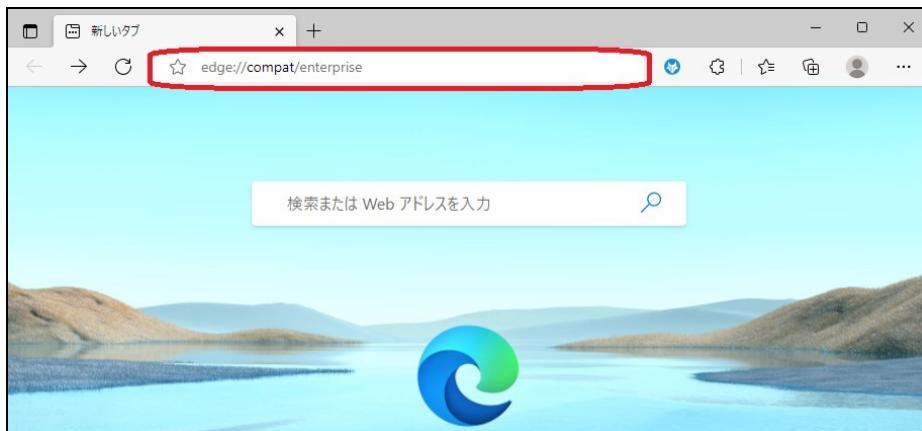


※アクセスできない場合、<別紙1>接続エラーになった場合の対応 を参照してください。

2. サイトリストが未設定であることを確認します。



< 1 > Microsoft Edge を起動後、以下の通り赤枠のアドレスバーに『edge://compat/enterprise』と入力し、Enter キーを押します。



< 2 > エンタープライズモードサイトリスト の画面が開きます。サイトリストが設定されていないことを確認してください。

※サイトリスト未設定の場合、『現在、このリストにエントリはありません』の文章が表示されます。

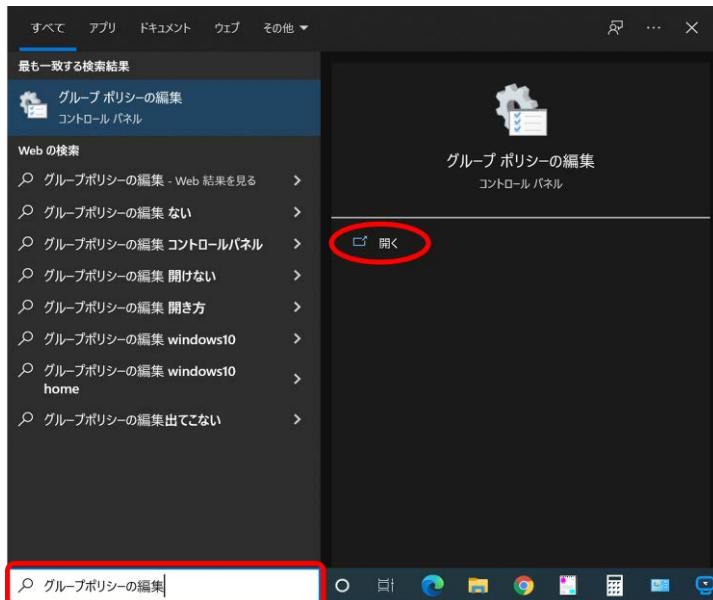


3. グループポリシーエディターを起動します。

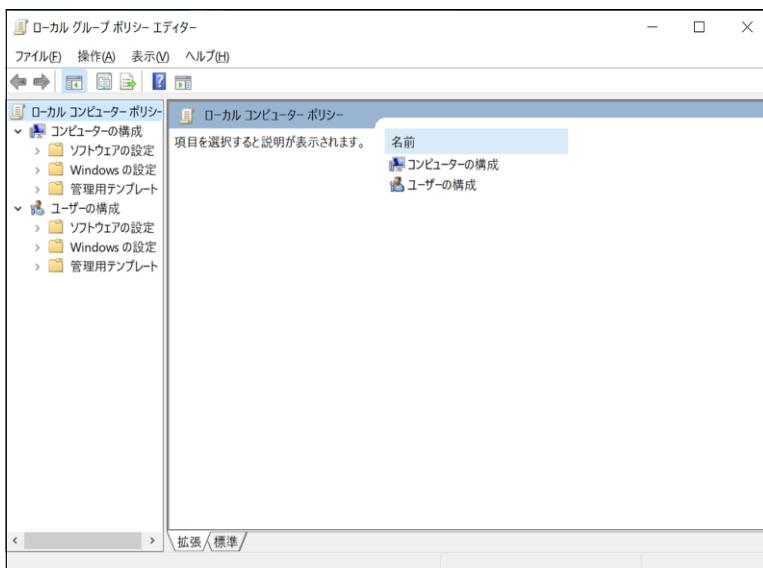


< 1 > [windows]ボタン + [S] ボタンを押下し、検索ボックスを開きます。

検索ボックスに『グループポリシーの編集』と入力し、グループポリシーの編集の『開く』をクリックします



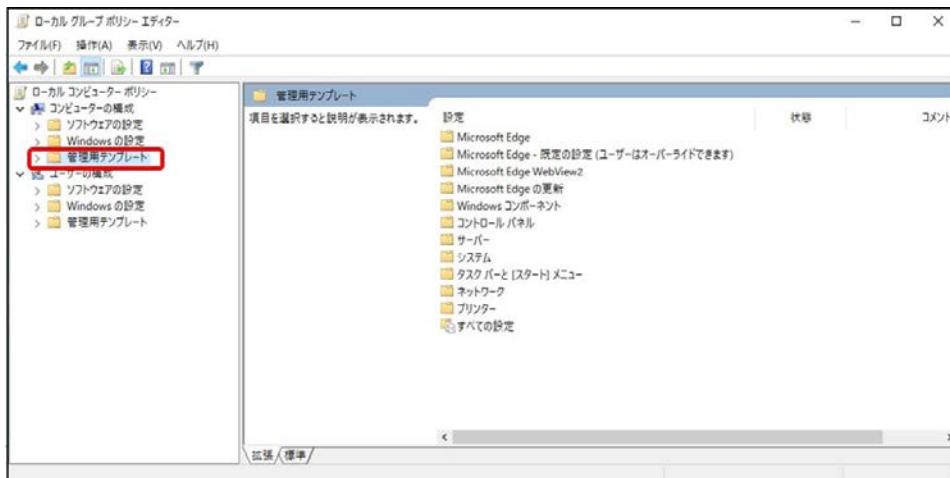
< 2 > ローカルグループポリシーエディターが開きます。



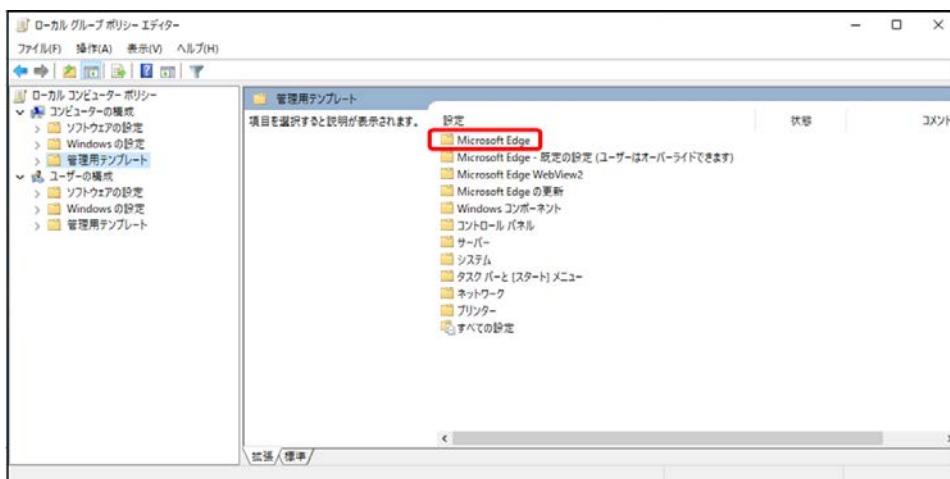
4. グループポリシーエディターから IE モード有効化を設定します。



< 1 >起動したローカルグループポリシーエディターの
『コンピューターの構成』 - 『管理用テンプレート』をクリックします。

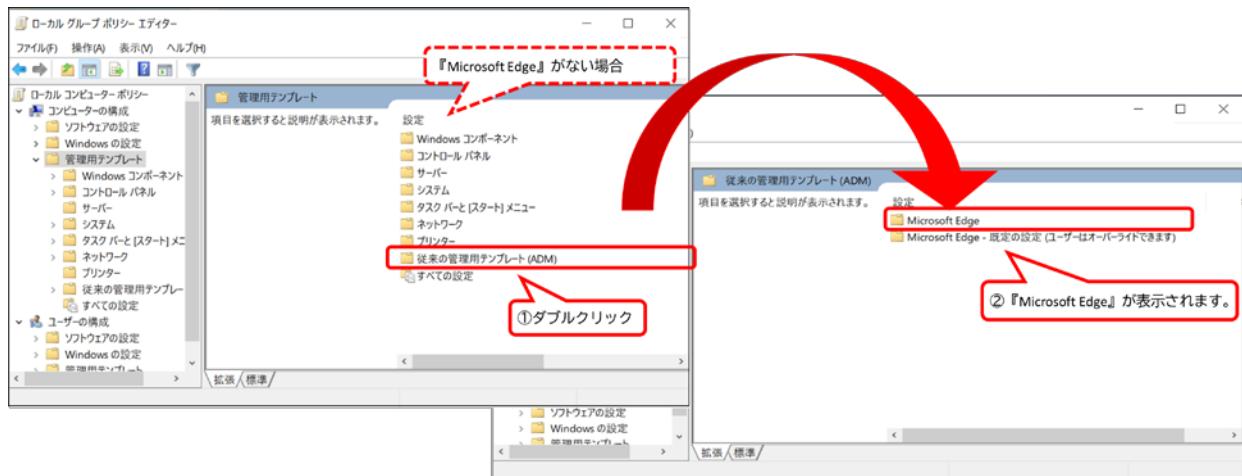


< 2 >管理用テンプレートから『Microsoft Edge』をダブルクリックします。



※管理用テンプレートから『Microsoft Edge』が表示されない場合、

『従来の管理用テンプレート(ADM)』 - 『Microsoft Edge』をダブルクリックしてください。

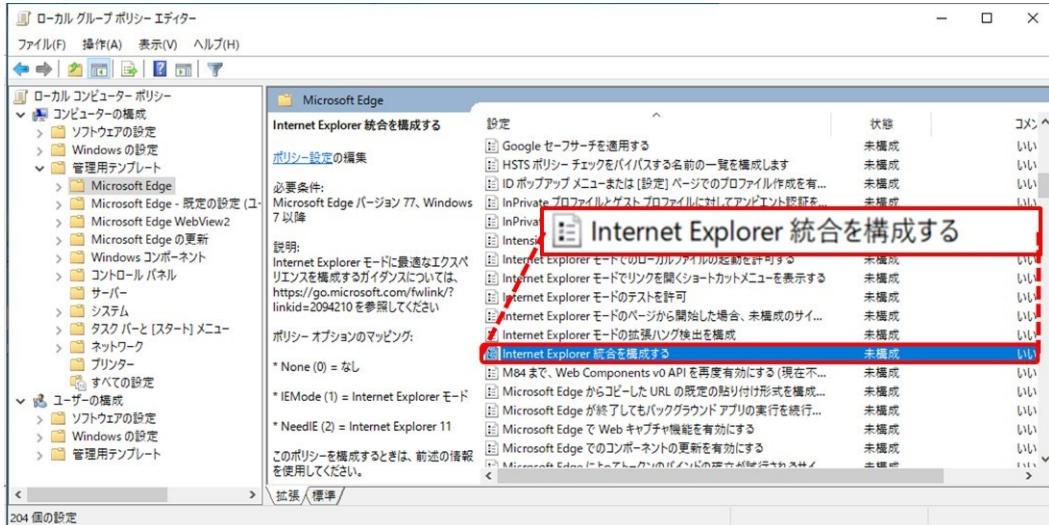


※どちらも表示されない場合、<別紙2>テンプレートの追加方法を参照し、

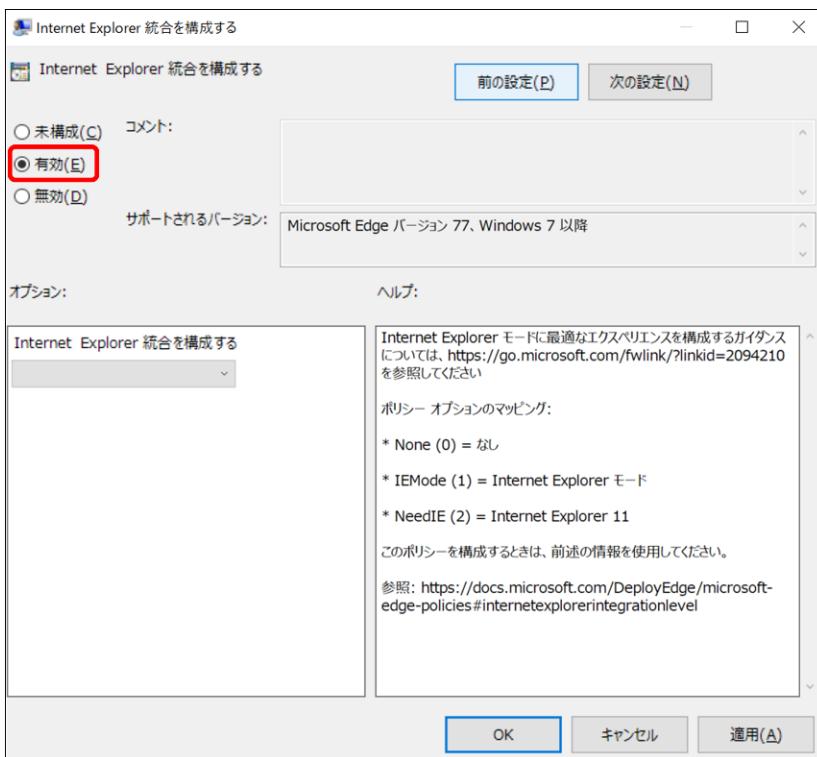
『従来の管理用テンプレート(ADM)』を追加してください。

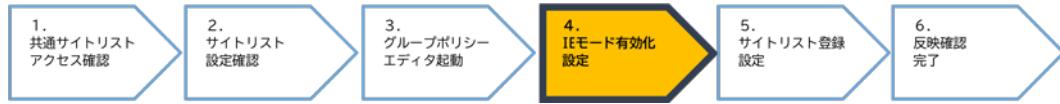


< 3 > Microsoft Edge の『Internet Explorer 統合を構成する』をダブルクリックします。

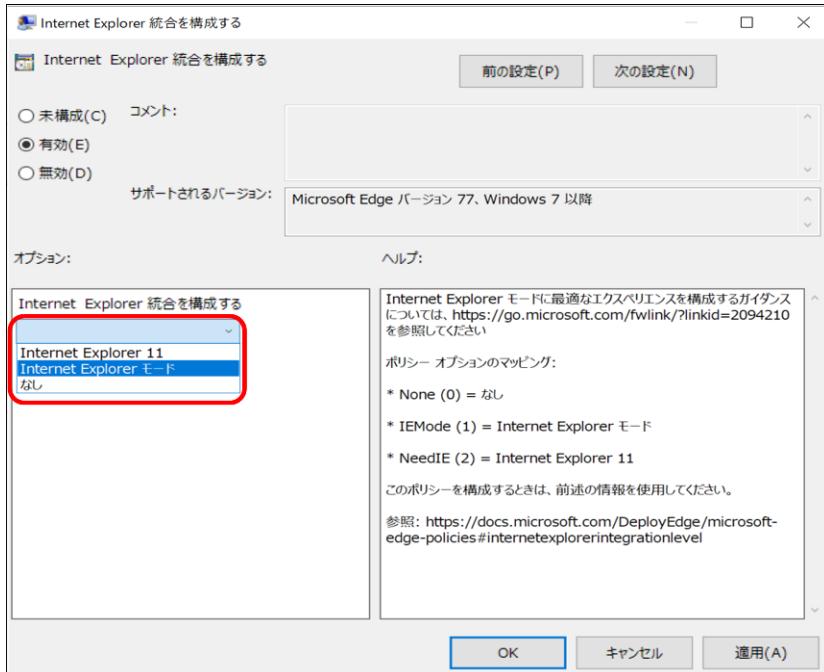


< 4 > 起動した Internet Explorer 統合を構成する画面の『有効』ラジオボタンを選択します。

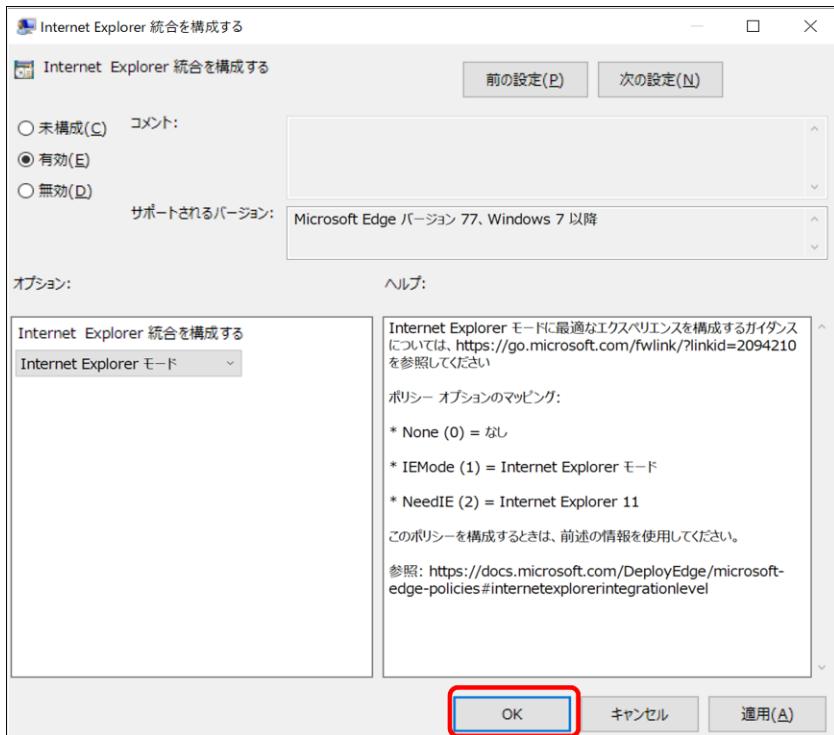




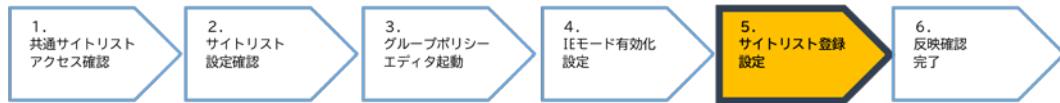
< 5 > オプション欄の Internet Explorer 統合を構成するコンボボックスから『Internet Explorer モード』を選択します。



< 6 > 『OK』ボタンをクリックします。

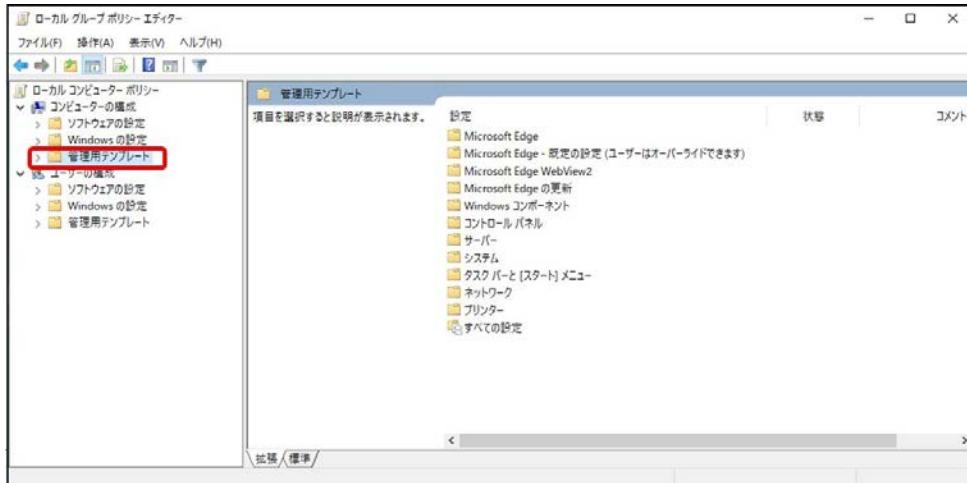


5. グループポリシーエディターからサイトリスト登録を設定します。

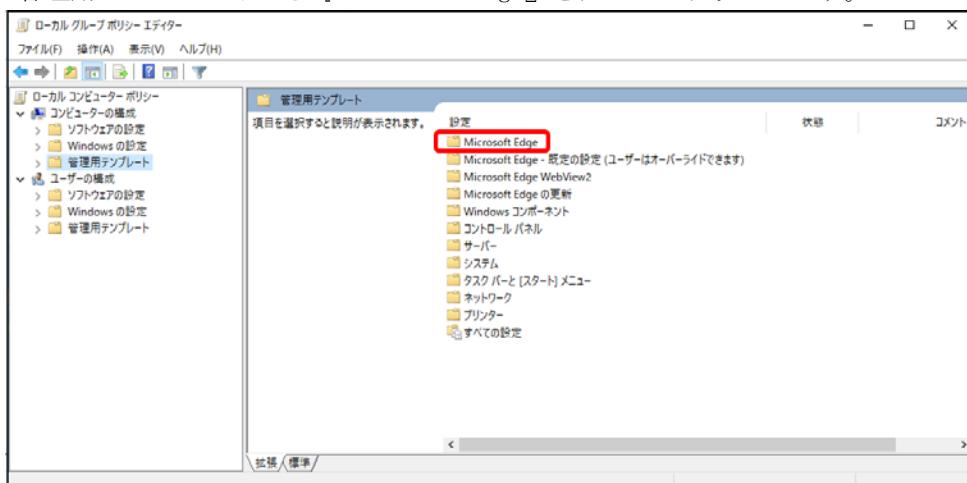


< 1 > ローカルグループポリシーエディター画面起動後、

『コンピューターの構成』 - 『管理用テンプレート』をクリックします。

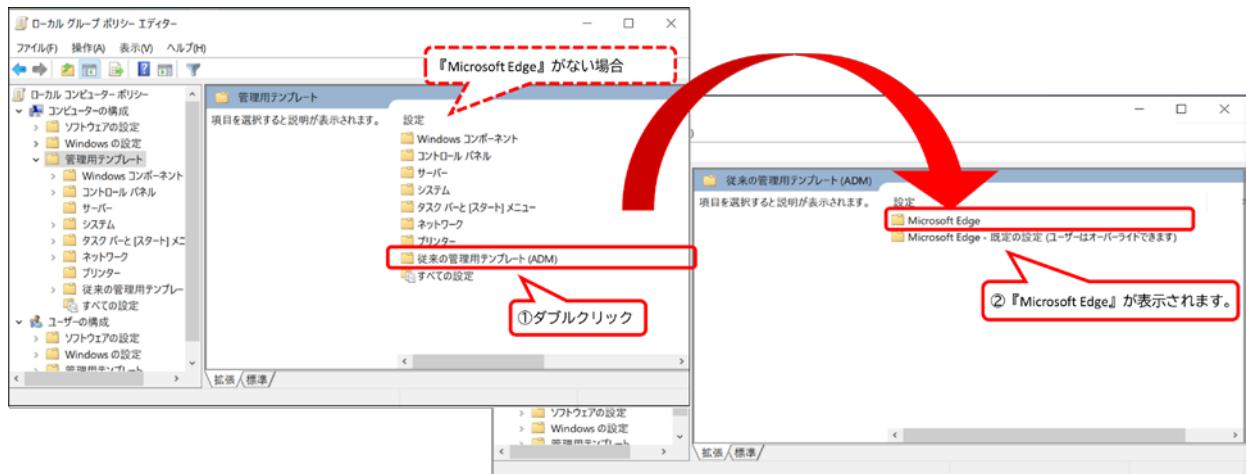


< 2 > 管理用テンプレートから『Microsoft Edge』をダブルクリックします。



※管理用テンプレートから『Microsoft Edge』が表示されない場合、

『従来の管理用テンプレート(ADM)』 - 『Microsoft Edge』をダブルクリックしてください。

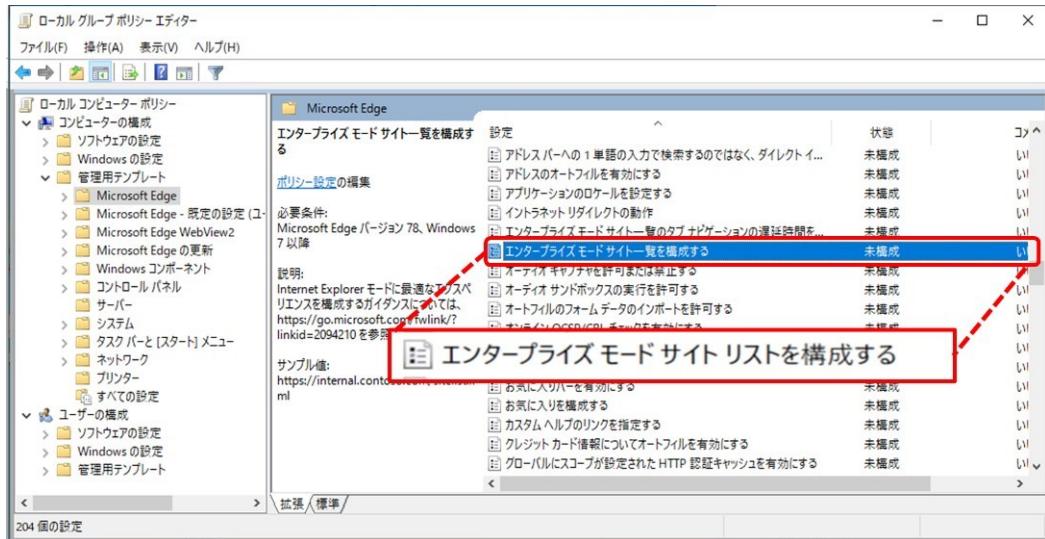


※どちらも表示しない場合、<別紙2>テンプレートの追加方法 を参照し、

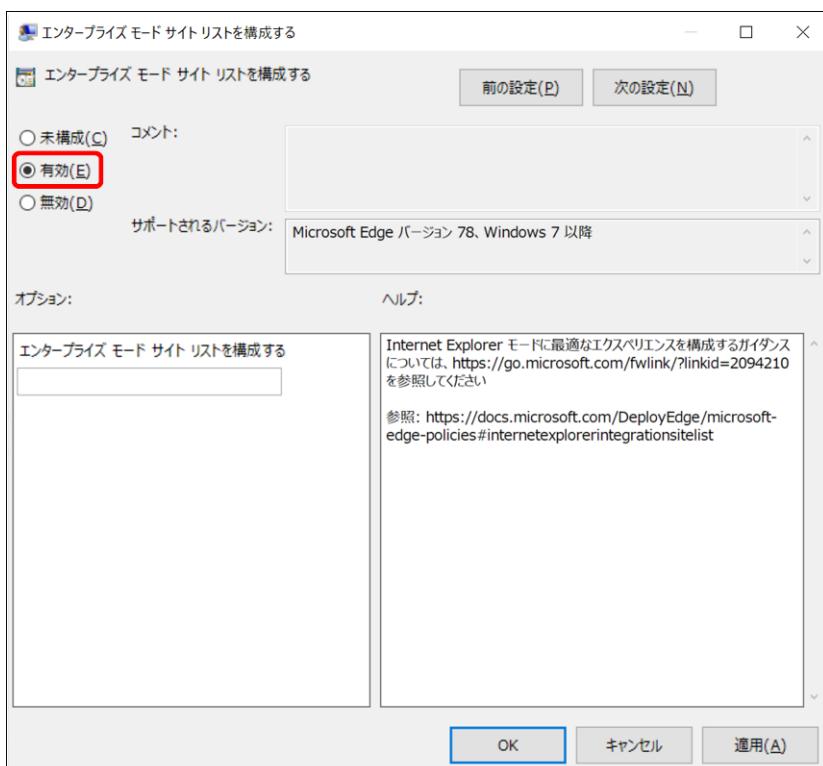
『従来の管理用テンプレート(ADM)』を追加してください。



<3> Microsoft Edge の『エンタープライズモードサイト一覧を構成する』をダブルクリックします。

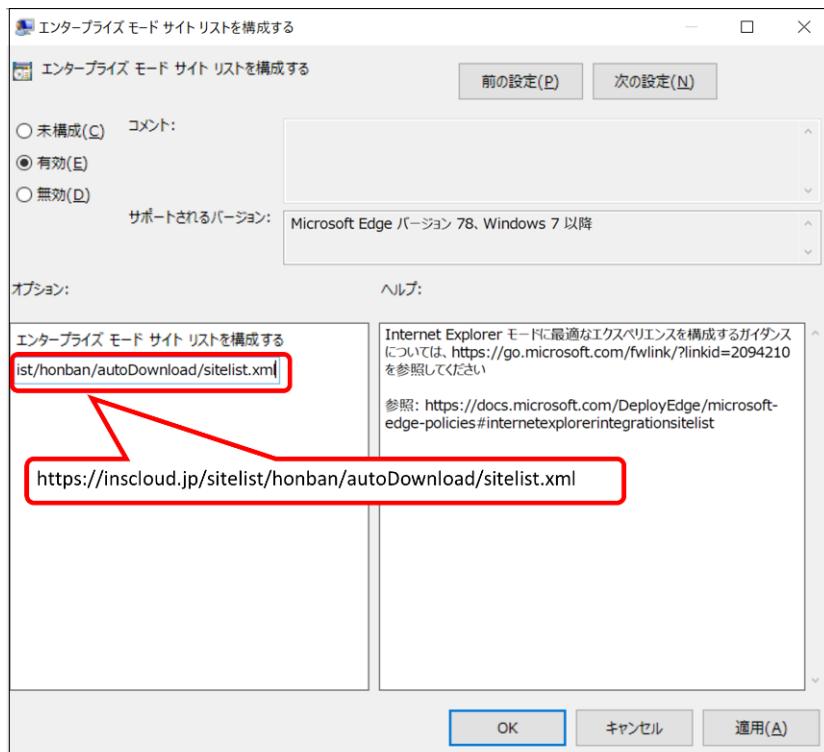


<4> 起動したエンタープライズモードサイトリストを構成する画面の『有効』ラジオボタンを選択します。

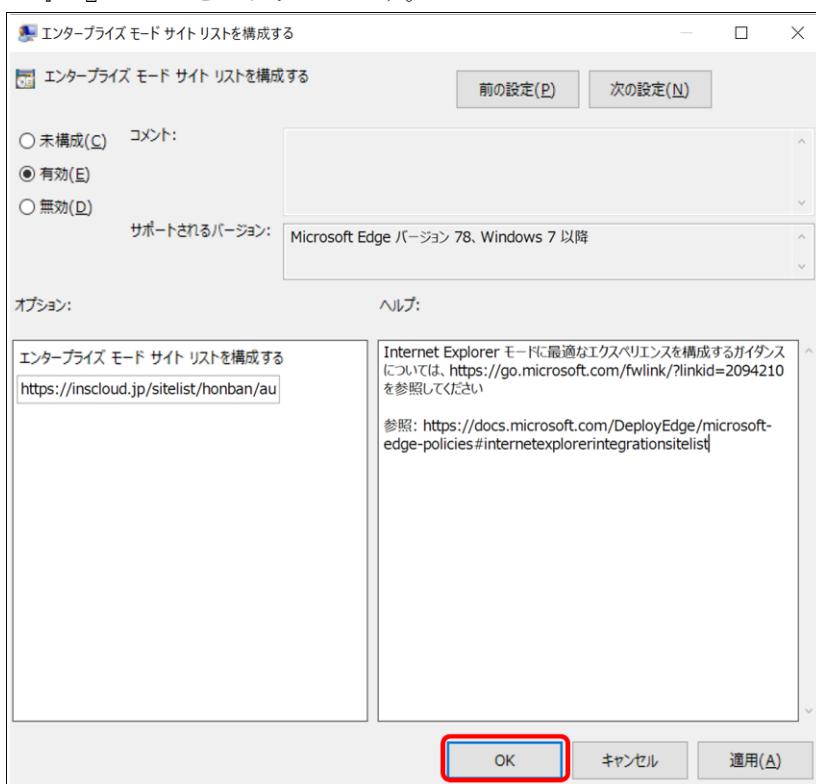




< 5 > オプション欄のエンタープライズモードサイトリストを構成するテキストボックスに『<https://inscloud.jp/sitelist/honban/autoDownload/sitelist.xml>』を入力します。



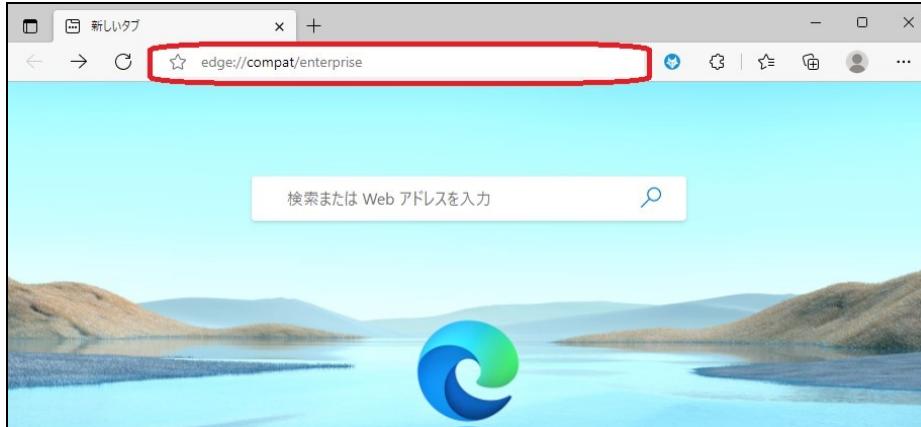
< 6 > 『OK』ボタンをクリックします。



6. 新しいサイトリストが反映できているか確認します。



< 1 > アドレスバーに『edge://compat/enterprise』と入力し、Enter キーを押します。



< 2 > エンタープライズモードサイトリスト の画面が開きます。

『場所』の項目が『https://inscloud.jp/sitelist/honban/autoDownload/sitelist.xml』になっていっていることを確認します。

※基本的に自動で場所が切り替わりますが、反映まで時間が掛かる場合があります。

確認できない場合、『強制的に更新』ボタンを押し、更新されることを確認してください。

Microsoft Edge の互換性

エンタープライズモード サイトリスト

このリストにあるサイトは、Microsoft Edge で Internet Explorer モードを使用して、自動的に Internet Explorer 11 で開くようになっています。Internet Explorer 11 で開かれると、サイトは IE8、IE7、および IE8 - IE11 のドキュメントモードをエミュレートするよう変更されたブラウザ構成で表示されます。それによって、古いバージョンの Internet Explorer で開発およびテストされた Web アプリに関連する、一般的な互換性の問題が回避されます。サイトをこのリストから削除する必要があると思われる場合は、システム管理者に連絡してください。

バージョン番号 20220527
場所 <https://inscloud.jp/sitelist/honban/autoDownload/sitelist.xml> 強制的に更新

Microsoft サイトリストのサイトを表示する	ユーザー サイトリストのサイトを表示する	リダイレクトを許可する	リストの種類
<input type="checkbox"/> *://100026043.auth.konycloud.com/	<input type="checkbox"/> *://100026102.auth.konycloud.com/	IE11 False	エンタープライズモード
<input type="checkbox"/> *://100032398.auth.konycloud.com/	<input type="checkbox"/> *://1day-leisure.ms-ins.com/	IE11 False	エンタープライズモード

< 3 > Edge を起動し、ひまわりオンラインが利用できることを確認してください。

これで、結果コード 5 の対応手順は完了となります。

作業完了後は、IE モード設定ツールは実行不要です。

※実行した場合でも結果コード 5 が出力されます。

以上

<別紙1>接続エラーになった場合の対応

1. <2>でご利用の端末から保険会社が用意した共通サイトリストにネットワーク的にアクセス出来ない場合、以下の条件のサイトにアクセスする設定が必要です。

内容をご確認の上、ファイアーウォール等のネットワークの設定対応をお願いします。

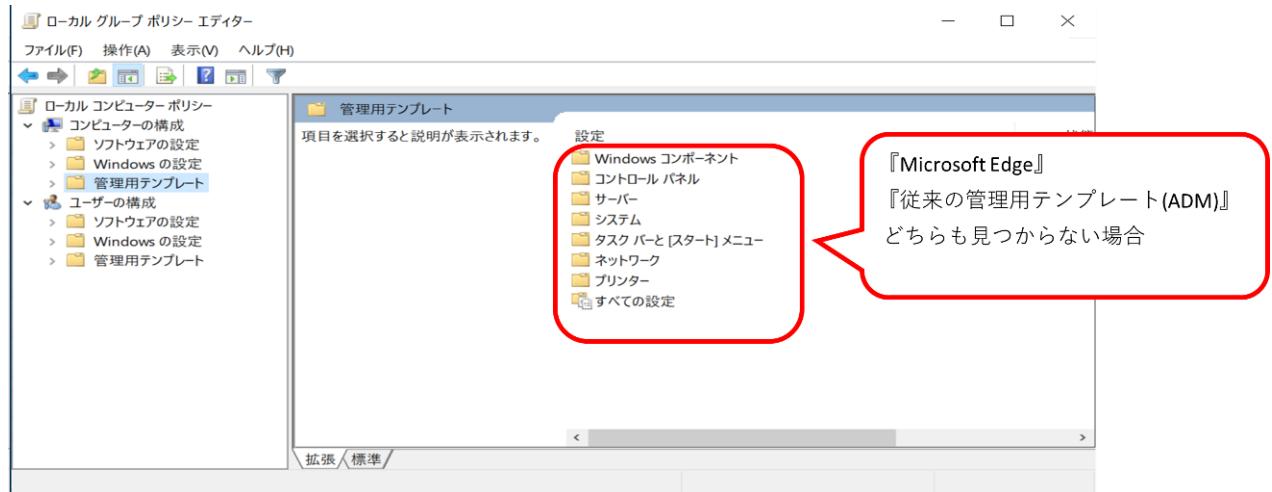
項目	設定	留意事項
ドメイン	inscloud.jp	パブリッククラウド環境での提供となりますため、グローバルIPアドレスは動的に変動します。一部のグローバルIPアドレスのみ許可している場合は設定を見直して頂くか、あるいは、アクセス可能な環境から、サイトリストのファイルをダウンロードしてご利用頂く必要があります。例えば、代理店内の共有サーバー等にサイトリストをコピーして、それを各PCから参照するように設定ください。 (参考) 仕業概要-IEモードを構成する(p22-p23) を参照
プロトコル	https	
ポート	443	

ネットワーク設定の対応後、手順 1. <2>に戻り、共通サイトリストにアクセスできることを確認してください。

以上

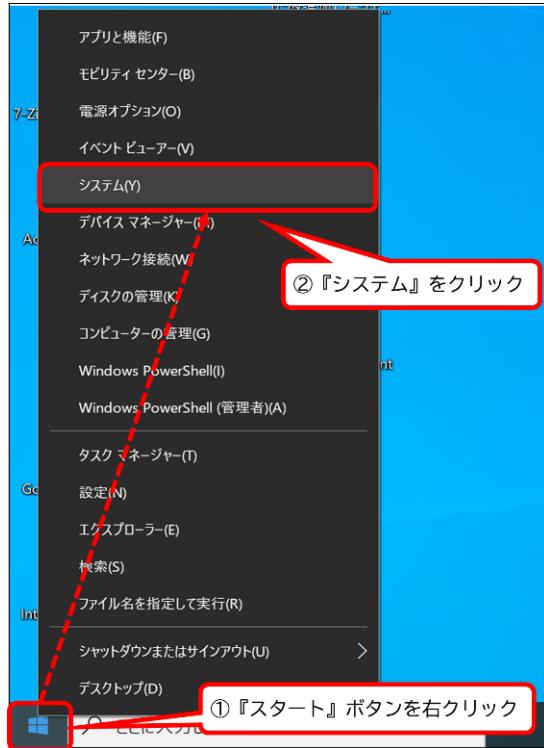
<別紙2>テンプレートの追加方法

4. <2>または5.<2>で『Microsoft Edge』『従来の管理用テンプレート(ADM)』が表示されない場合は、以下手順を実施してください。



1. ご利用端末のシステムの種類(32bit/64bit)を確認します。

<1>『スタート』ボタンを右クリックします。メニュー一覧から『システム』をクリックしてください。



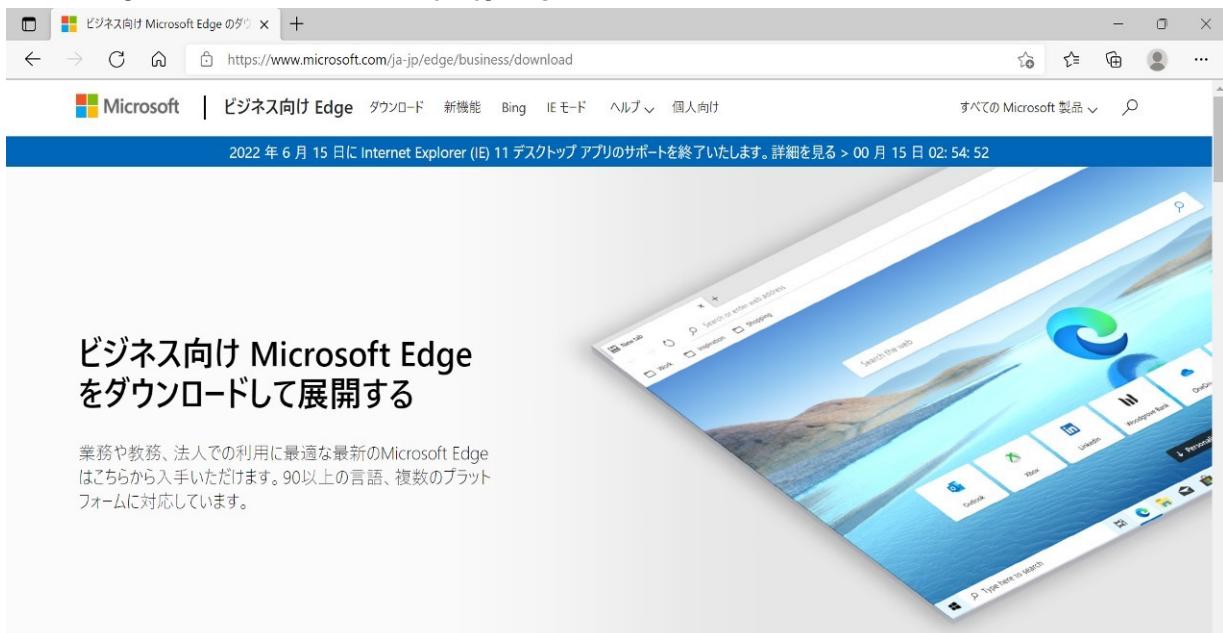
< 2 > 設定画面が表示されます。『詳細情報』 - 『デバイスの仕様』 - 『システムの種類』にご利用端末の種類が記載されています。(以下の手順例では 64 ビット)



2. Microsoft サイトからテンプレートファイルをダウンロードします。

< 1 > 下記 Microsoft のサイトを表示します。

『<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>』



< 2 > 『Edge for Business 最新のビルトとバージョンのダウンロード』から、ご利用端末のシステムの種類(32bit/64bit)に合ったテンプレートファイルをダウンロードします。



< 3 > 『同意してダウンロード』ボタンをクリックします。



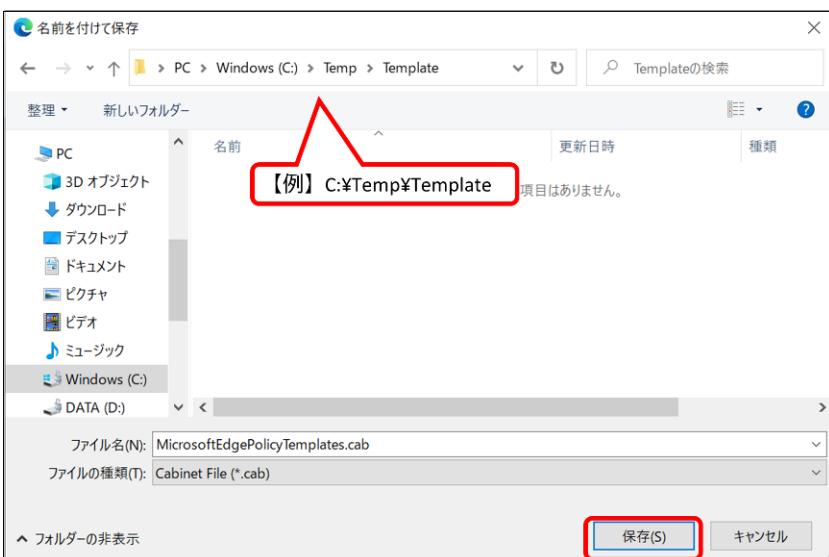
< 4 > 『閉じる』ボタンをクリックします。



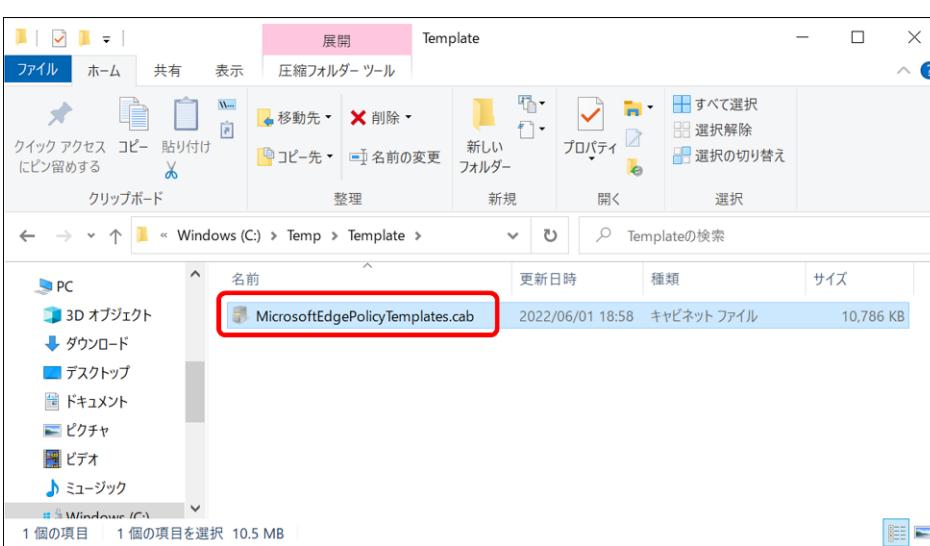
< 5 > ツールバーの『ダウンロード』ボタンをクリックし、
『MicrosoftEdgePolicyTemplates.cab』ファイルの『名前を付けて保存』ボタンをクリックします。



< 6 > 名前を付けて保存画面が表示されますので、任意のフォルダを選択し
『保存』ボタンをクリックします。 (以下の手順例では『C:\Temp\Template』)

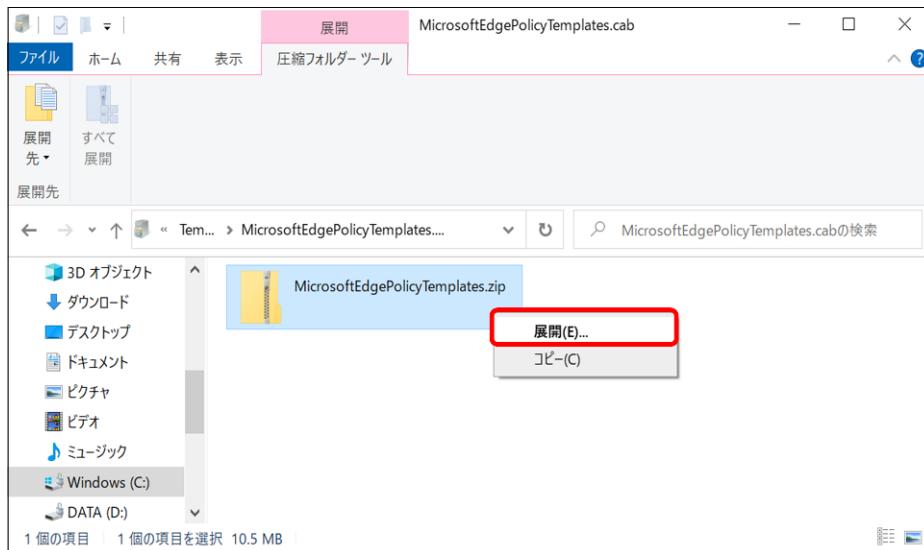


< 7 > ダウンロードした『MicrosoftEdgePolicyTemplates.cab』ファイルをダブルクリックします。



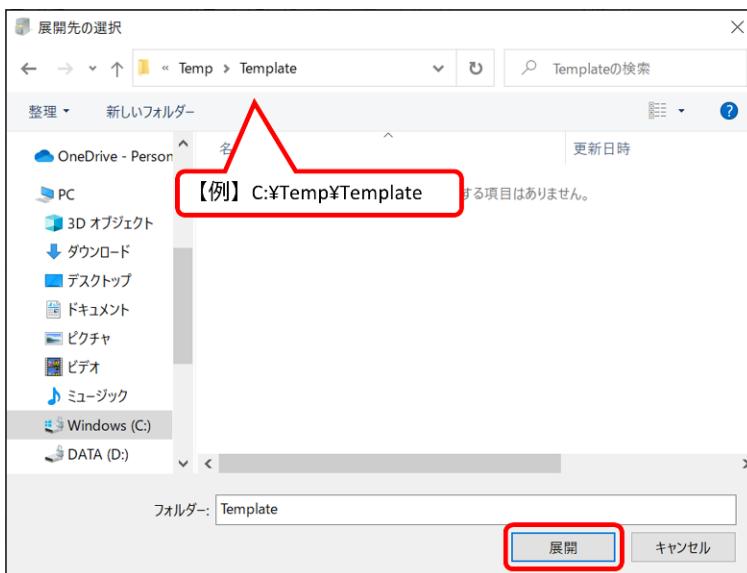
< 8 > 『MicrosoftEdgePolicyTemplates.zip』 ファイルを右クリックします。

メニュー一覧から『展開』ボタンをクリックします。



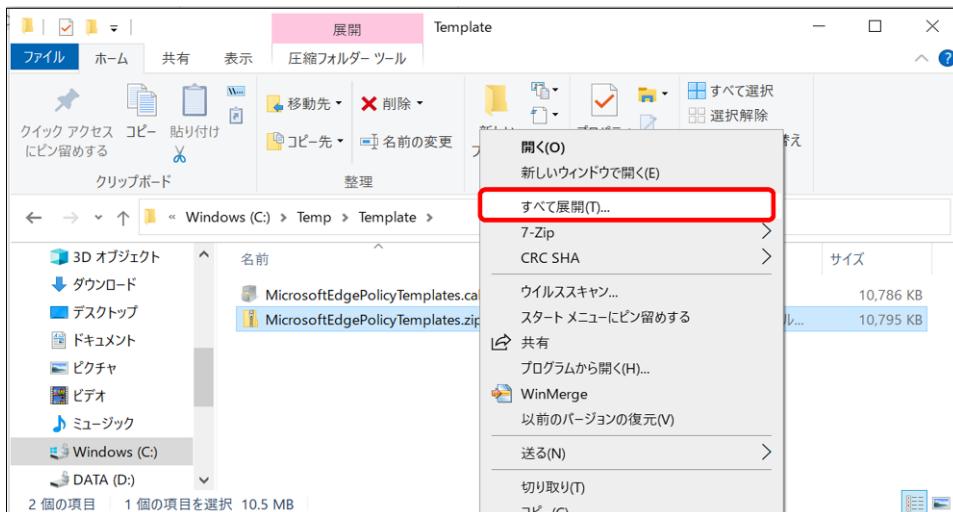
< 9 > 展開先の選択画面が表示されますので、任意のフォルダを選択し

『展開』ボタンをクリックします。 (以下の手順例では『C:\Temp\Template』)



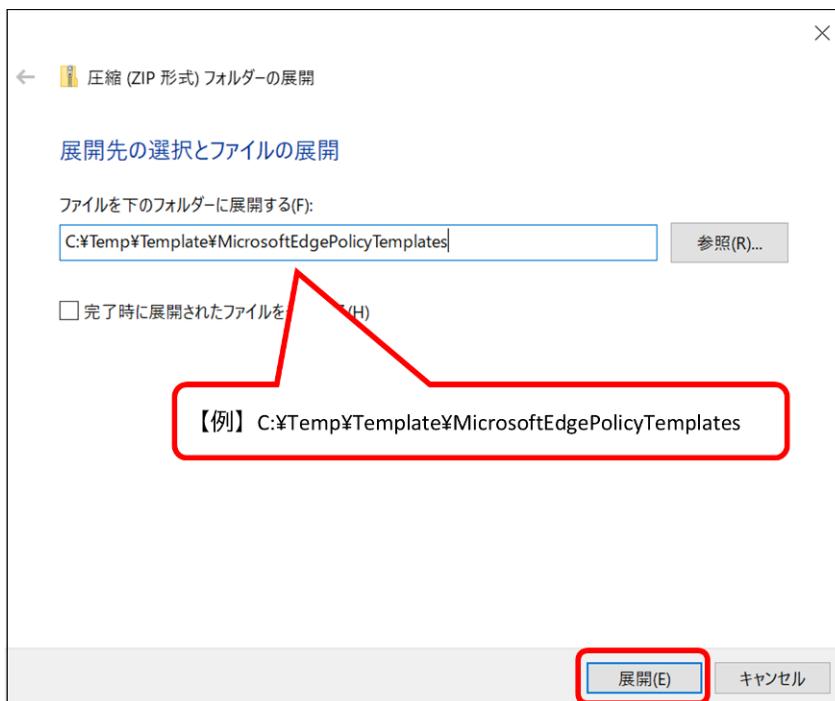
< 10 > 展開された『MicrosoftEdgePolicyTemplates.zip』 ファイルを右クリックします。

メニュー一覧から『すべて展開』ボタンをクリックします。



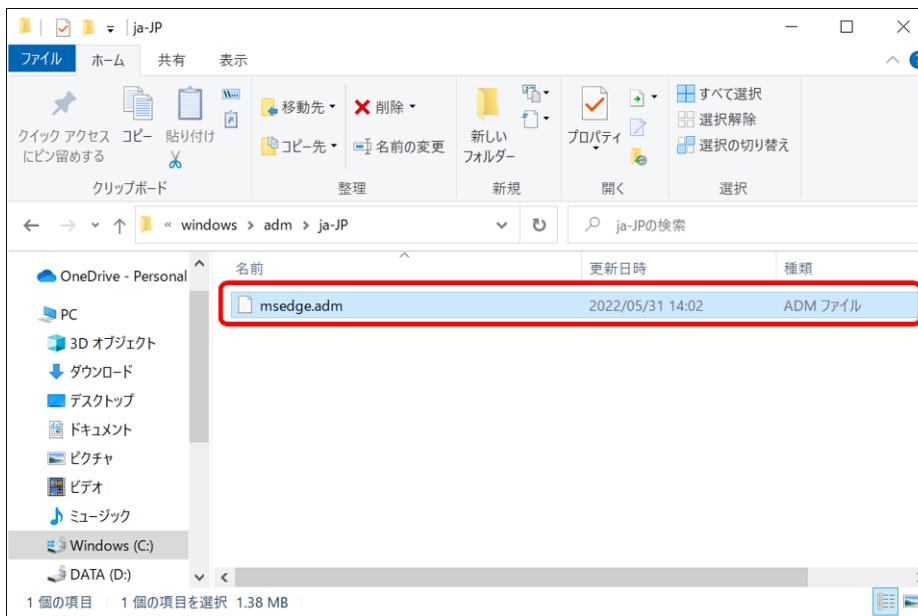
< 1 1 > 任意の展開先フォルダを選択し、『展開』ボタンをクリックします。

(以下の手順例では『C:\Temp\Template\MicrosoftEdgePolicyTemplates』)



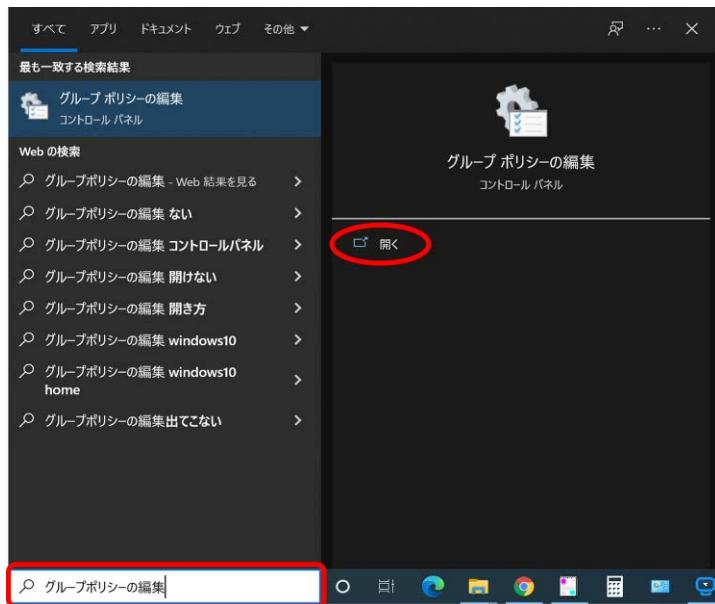
< 1 2 > 『MicrosoftEdgePolicyTemplates』 - 『windows』 - 『adm』 - 『ja-JP』 配下に『msedge.adm』ファイルが展開されます。 (以下の手順例では

『C:\Temp\Template\MicrosoftEdgePolicyTemplates\windows\admin\ja-JP』)

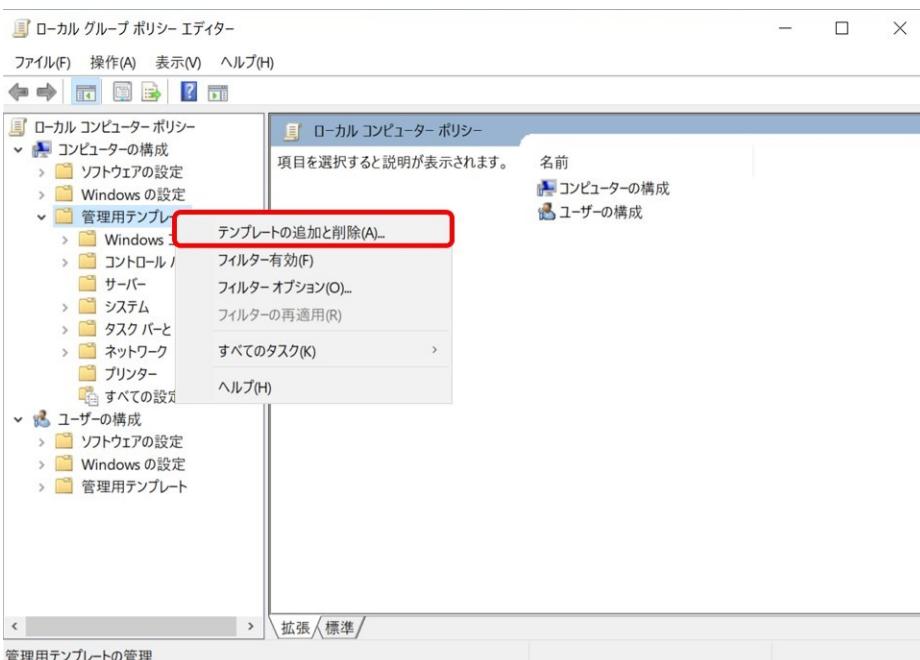


3. グループポリシーに管理用テンプレートを追加します。

< 1 > デスクトップ画面の検索ボックスに『グループポリシーの編集』と入力し、グループポリシーの編集の『開く』をクリックします。



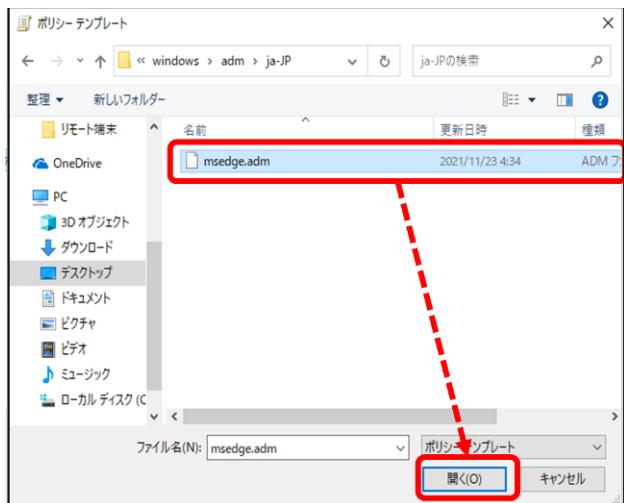
< 2 > ローカルグループポリシーエディター画面で、『コンピューターの構成』 - 『管理用テンプレート』を右クリックします。メニュー一覧から『テンプレートの追加と削除』をクリックします。



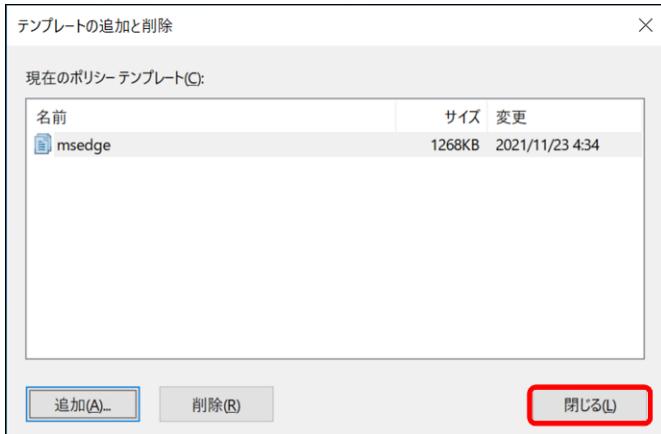
< 3 > テンプレートの追加と削除画面で『追加』をクリックします。



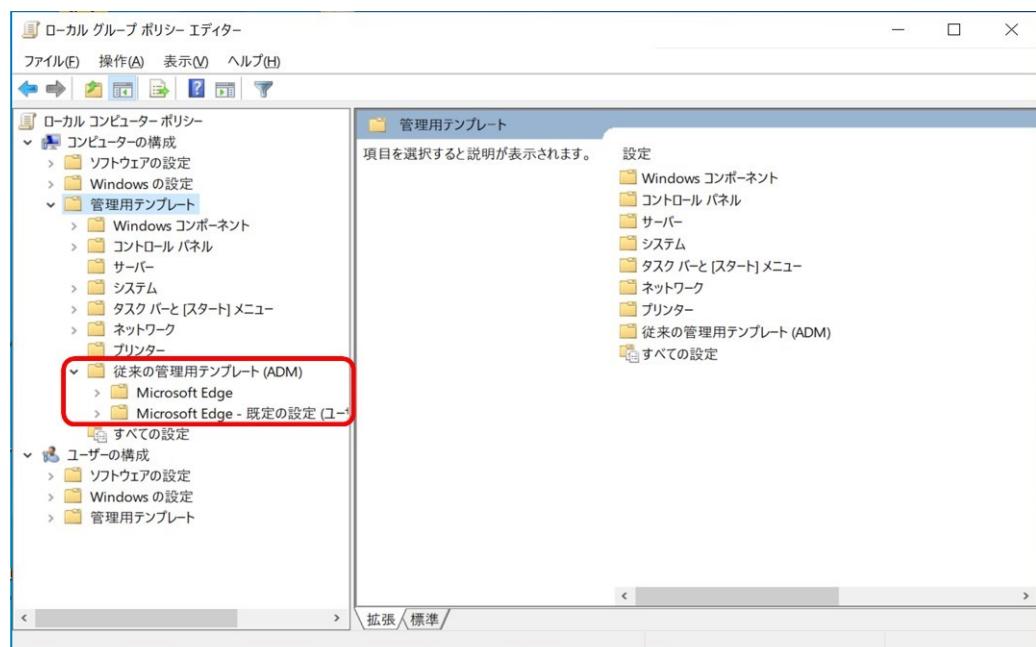
< 4 > ファイル選択画面が表示されますので、2. でダウンロードした『msedge.adm』ファイルを選択し、『開く』ボタンをクリックします。(以下の手順例では
『C:\Temp\Tempalte\MicrosoftEdgePolicyTemplates\windows\adm\ja-JP\msedge.adm』)



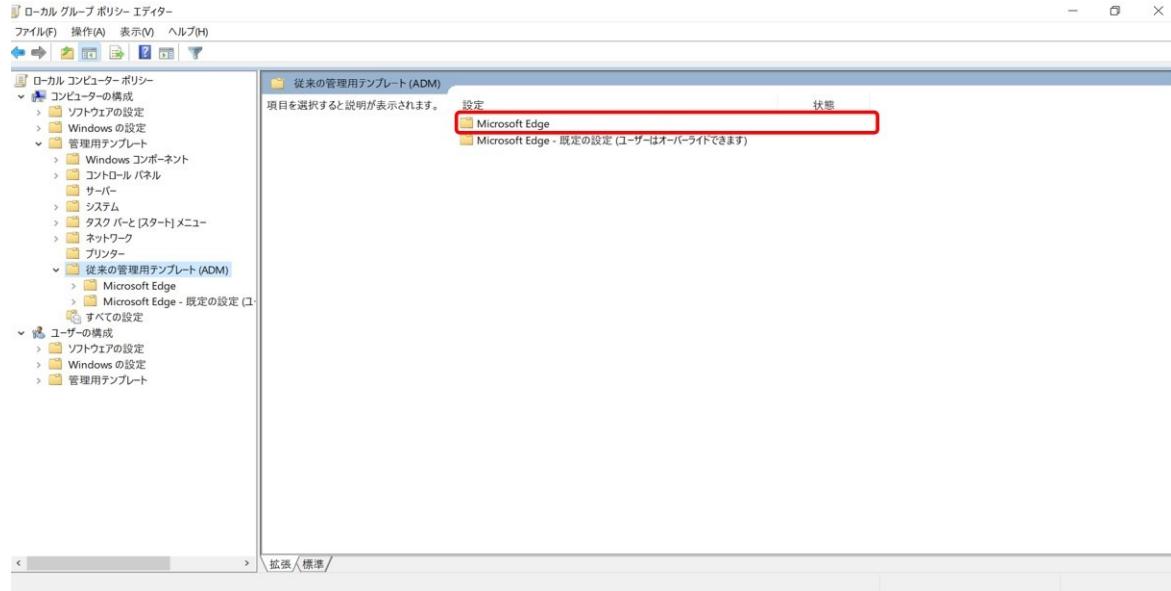
< 5 > テンプレートの追加と削除画面に『msedge』が追加されたことを確認し、『閉じる』ボタンをクリックします。



< 6 > ローカルグループポリシーエディター画面で、『コンピューターの構成』 - 『管理用テンプレート』 - 『従来の管理用テンプレート (ADM)』が追加されます。



< 7 > 『Microsoft Edge』をダブルクリックします。



< 8 > 設定に『Internet Explorer 統合を構成する』『エンタープライズモードサイト一覧を構成する』が表示されます。



手順 4. < 3 > または 5. < 3 > に戻り、IE モードの有効化とサイトリスト設定を実施してください。

以上